

はいたか

令和4年10月27日発行

佐礼谷小ホームページ <http://saredani-e.esnet.ed.jp/html/>

校訓

育成したい児童像

明るい子

考える子

がんばる子

秋の夜長に願うこと

校長 中尾 治司

ある看護師さんが電車の中で体験した「忘れられない看護エピソード」です。

「病院まで遠いよ。最期の会話になるかもしれない」「そんなことない。間に合う」夫婦と思しき2人は、携帯電話をのぞき込み小声で会話を続けた。「電話したほうが良いよ」「いや、人の迷惑になる。駅に着いてからでいい」。他の乗客も2人に視線を向ける。「意識なくても耳は聞こえるって。お義父さん、待っているよ」「電車内だから掛けられないよ」。息を引き取ろうとしている父親の臨終の場に間に合わない状況にあるということが理解できた。

その時、「電話、掛けたほうがいいですよ」と2人の正面に座っていた女性が声を掛けた。近くにいた乗客も見守りながら頷いている。背中を押されたように男性が電話を掛ける。「お袋、親父の耳元に携帯電話を置いてくれ」。電車内に声が響く。「親父、親父が一生懸命働いてくれたから、俺たちは腹一杯に飯が食えて、少しもひもしい思いしなかったよ。心配しないでいいから。本当に、本当にありがとう」。静まり返る電車内で嗚咽を懸命に抑える男性。苦情を言う者はいなかった。

2人は何度も乗客に頭を下げながら、目的の駅で降りていった。言葉にはできない胸の温かさを感じていた。誰もが胸の温かさと同様に感じていただろう、「その声は届いている」と。

(日本看護師協会 第10回 忘れられない看護エピソード作品から一部抜粋)

父親の最期に声を届けることができた男性、背中を押した妻や女性、そっと見守った乗客。このエピソードは、人として他者を尊重し、他者と繋がり、自分のため、みんなのために自分が何をすべきかを考え行動することが大切なのだということを教えてください。

幼い子どもたちは、家庭や学校、地域の中で多くのことを体験し、学ぶことで脱皮を繰り返し、やがて周りの人との関係性や距離感、接し方という「共同体感覚」が目覚めていきます。ですから、家庭でも、学校でも、地域でも、「他者を尊重し、他者と繋がり、自分のため、みんなのために自分が何をすべきかを考え行動する」ことを繰り返し、成功も失敗も数多くの経験を積み重ねることが必要なのです。子どもたち一人一人が、生涯持ち続けられる幸福な共同体感覚を獲得してほしいと願う秋の夜長です。

11月行事予定

4日(金) 児童生徒を守り育てる日

14日(月) 県陸上大会

15日(火) 県陸上大会予備日

17日(木) えひめいじめ STOP! デイ(5・6年生参加)

25日(金) 三世代交流会・持久走大会

29日(火) 伊予地区教科等研究会(13:00 下校)

30日(水) 歯科検診

★ ALT、ICT 支援員訪問 毎週火曜日

★ 教育相談員 毎週水曜日

★ スクールカウンセラー 8日(火)

※ 新型コロナウイルス感染症対策等に伴い、予定が変更になる場合があります。御了承ください。

佐礼谷小学校運動会

9月25日(日)に運動会を開催しました。今年度は小学校単独の開催となりましたが、たくさんの地域の方が来てくださり、子どもに温かい声援を送ってくださいました。ありがとうございました。

ぼくはかけっこで1位になりました。まえをみて、ぜんりよくではしりました。みんながおうえんしてくれてうれしかったです。リレーもいっしょうけんめいはしりました。またらいねんもがんばりたいです。
1ねん ふくおか すばる



開会式で選手せんせいをしました。きんちょうしたけど、落ち着いて、ハキハキ、堂々とせんせいできました。かけっこでは1位を取れてよかったです。チームのみんなと協力して勝ててうれしかったです。楽しい運動会にできました。
6年 福岡 絆



わたしががんばったことは、ダンスです。苦手なボックスのところを何度も練習しました。また、はたを回す方向を間ちがえないように気をつけました。本番では上手におどることができてうれしかったです。
4年 横山 沙妃



菜の花の種まき

10月3日(月)に、全校で黄色い丘に菜の花の種をまきました。春には丘一面にきれいな花が咲き、佐礼谷にたくさんの人が訪れてくれることを願っています。

市内陸上大会

10月4日(火)に伊予市内陸上大会が行われました。今まで練習をしてきた成果を発揮し、一生懸命頑張りました。

ぼくは、黄色いおかでたねまきをしました。とてもとおくまでとばしてまきました。らい年、きれいにさいてくれたらうれしいです。ぼくも見に行きたいです。みんながきれいだと思います。くれたらいいなと思います。
2年 よこ山 りょうすけ



ソフトボール投げでは、ひじを高く上げることを意識しました。ファールを1回目にしてしまい、2回目の時は不安ときょうふで頭がいっぱいになって、ちょっとしか投げられませんでした。でも、3回目は本気で投げることができました。結果はおしくも5位だったけれど、入賞できたのでよかったです。
6年 水本 幸来



10月19日には伊予地区陸上大会が行われ、6年福岡絆さんが走り幅跳びで3位入賞と立派な成績を収めました。

稲刈り

10月11日(火)に、全校で稲刈りをしました。5月の田植えから、久保田稔さん、山上英昭さんの御協力で見事に実ったもち米を全校で協力して刈り稲木に掛けました。

人権の花授与式

10月12日(水)に、伊予市と松山市人権擁護員協議会伊予支部のみなさんが来校され、人権の花授与式を実施しました。子どもたちが大切に育て、年末に校区内の各所に贈呈する予定です。

ぼくは、4回目のいねかりなので、すばやくいねをかることができました。今年はずっといねを初めて結びました。結んだときにゆるまないように、強くしばるのが大変でした。来年も心をこめて、いねかりをしたいです。
4年 福岡 紬



ぼくが人権の花を植える時に気をつけたことは、土がこぼれないようにすることです。大きいにはちに土を入れる時は、土がたくさんこぼれたので、入るのがむずかしかったです。たくさん水をあげて、きれいな花を育てたいです。
5年 城山 信